



「道徳のまち笠松」をPR

リバーサイドカーニバル

10月21日の日曜日、素晴らしい秋空の下、笠松みなと公園で、「リバーサイドカーニバル2018」が盛大に開催されました。

道徳のまち笠松推進会議では、多くの方々に「道徳のまち笠松」を知っていただくとうブース出店を申請し、リバーサイドカーニバルへの参加を続けています。

昨年は天候の具合で残念ながら中止となってしまいましたが、今年は無事出店することができ、とても多くのお子さんや保護者、一般の方々等を迎えることができました。

ブースの周りにはオレンジ色の幟を立て、「道徳のまち笠松」の主旨や活動の紹介パネルやロゴマーク、いいね写真入賞作品を展示しました。

ブース内では、「道徳のまち笠松」をデザインした台紙に自ら選んだシールを貼ったオリジナルの缶バッジの作成を行いました。「妹の分も作っていいですか?」「孫に渡したいので、いただいてもいいですか?」という申し出もあり、予定していた数を超えるほどでした。また、缶バッジが完成すると、「ありがとうございました。」としっかりあいさつのできる子ばかりで、とても感心させられました。

このような姿に触れ、推進会議のメンバーからは、「来年もぜひ出店しよう!」という声が聞かれました。



中学生ボランティアも大活躍!

今回も、笠松中学校の多くの生徒がボランティアで参加し、イベントや各ブースで活躍する姿が見られました。E ボート大会には10人ほどが手伝ってくれましたが、自ら進んで動こうという気持ちが伝わる働きぶりでした。校長先生からは、「今年度はボランティアに参加を希望する生徒が増えており、実際の参加人数も激増しているんですよ。」と聞きました。ボランティア意識の広がりとう向上を感じました。



取材を終えて…今回実施したアンケートの回答から、「道徳のまち笠松」に対する認識は十分に広まっていないことがわかりました。地道な活動を通して認識を広めていきたいと思っています。

